

奄美高等学校 定時制

第54回文化祭 第1部「芸術鑑賞会」

♪ 琉球舞踊入門 ♪

著名演目と解説, そして舞踊の手ほどき

山元孝子琉舞道場の皆さん



令和5年11月2日(金) 17:45~

奄美高等学校 体育館

R5年度文化祭テーマ

「☆23の星☆皆が主役☆～一夜限りのアマテイ祭～」

welcome to amami night school!

プログラム

一 四ツ竹

二 獅子舞

三 谷茶前 (タンチャマー)

四 上り口説き (クドゥチ)

五 安里屋ユンター

六 浜千鳥節

七 パーランクー

八 チバリ節

九 マミドーマ

山元孝子氏略歴

神戸市に生まれ、沖永良部島で育つ。

短大卒業後、公立学校教員として大島郡内の学校に勤務。

その後、故郷の沖永良部で琉球舞踊を始め後に沖縄の故平田正行氏に師事し、研鑽に努める。
1977年奄美市佐大熊に「玉城流琉扇会山元孝子琉舞道場」を設立、
琉球舞踊の普及活動に取り組む。



1987年「琉球古典芸能コンクール舞踊の部」で「最高賞」を受賞。

その後、サンフランシスコ、上海等での海外公演も含め、各地での公演、定期的な発表会や公民館での琉舞教室等で琉球舞踊の魅力を伝える活動に励む。

奄美市文化協会会長等の要職も務め、2023年奄美市より文化功労賞を受賞。
現在も、奄美市佐大熊で「山元孝子琉舞道場」を主宰して弟子の指導にあたる。

夫君も、県内郡内で教員を務め、中学校長を退職後、名瀬公民館長を務めた。
夫婦ともに奄美大島の文化活動・社会活動に尽力されている。